

2016年7月20日
トレードグループ

京都丹波農起業塾 農産物流通をテーマにした講演会で トレードグループが登壇しました

トレードグループ（京都府京都市 代表：稲田 信二）は、2016年7月9日（土）、京都学園大学 京都亀岡キャンパス（京都府亀岡市）で実施された「京都丹波農起業塾～京都学園大学との連携講座～」（主催：京都学園大学、京都府農林水産技術センター、京都府南丹広域振興局）にゲスト講師として招かれ、株式会社トレード 京野菜洛市部の木村が登壇しました。

同講演会は、京都府南丹広域振興局が、南丹地域の若い農業経営者の人材育成のため、京都学園大学、京都府農林水産技術センターとの連携の上実施している、「京都丹波農起業塾」の一環として開催され、農業従事者をはじめ商工業者や大学生、農業ビジネスなどに興味のある方々が聴講されました。

講演では、「農産物流通に係る講演会」という議題でトレードグループの生産、流通、販売の取り組みについて説明し、野菜流通のあらゆるチャネルにおいて、既存の農業や青果業界における課題の解決を担っていると述べました。農家の方々に京都で農業をする意義を見出していただきたいという想いのもとに作られた、京野菜ブランド『洛市』事業や、持続可能農業の実現を目標とした株式会社スプレッドの植物工場運営事業など、独自の取り組みの経緯となった課題とその解決方法について説明しました。最後に、これからの農業や青果業界を担う方々へ、既存の仕組みなどに捕られない自由なイノベーション創出をしていただきたいとメッセージを送りました。参加された方々からは、「独自の流通や販売の仕組みが興味深かった」、「自分自身も京野菜の新たな販路拡大のための開発に携わりたい」などのお声をいただきました。

トレードグループは、今後も野菜の生産、流通、販売に関する事業を通じて、日本のみならず世界の農業や食料に関わる問題に取り組み、豊かな社会の創造に努めてまいります。



講演の様子

News Release

◆トレードグループとは

2001 年創業。「生鮮食品流通事業を通じて豊かな未来を創造し、価値あるサービスを社会に提供する」を合言葉に、生産から消費に至るまでの総合的な農業ビジネスを展開し、豊かな社会を創る事業体を目指しています。

URL: www.tradegroup.jp

【本リリースに関する問い合わせ】

株式会社トレード 広報部 森田/安藤

E-mail: info@tradecompany.co.jp

Tel: 075-316-6020